

取り組み概要の説明

本取り組みの目的



建設現場で発生する災害の課題

- 熱中症や身体負荷が高いことにより発生しうる事故^{※1}
 - ・ ヒヤリハット、転倒、転落、落下事故 など・・・

※本ソリューションは特定の疾病を予防・診断できるものではありません。



腕時計型の活動量計を用いて、熱中症のおそれ
や身体的な高負荷状態を検知

安全管理

現場の作業員の体調をリアルタイムに確認できます。アラート通知により体調負荷の兆候を掴み、休憩指示等の適切な対処ができます。

体調管理

毎日のデータをレポートとして確認/比較することで、いつもと違った健康状態にいち早く気づき、対処・指示を行うことができます。

体調状態が原因で発生しうる災害・事故のきっかけを検知し、
未然に防止・事故の低減

取り組み概要の説明

「みまもりがじゅ丸®」について概要のご紹介をさせていただきます。

フィールドで働く作業員の勤務中脈拍を、
リアルタイムに見られる
ウェアラブルIoTサービスです。

国土交通省のNETIS(公共工事等における新技術情報提供システム)に登録

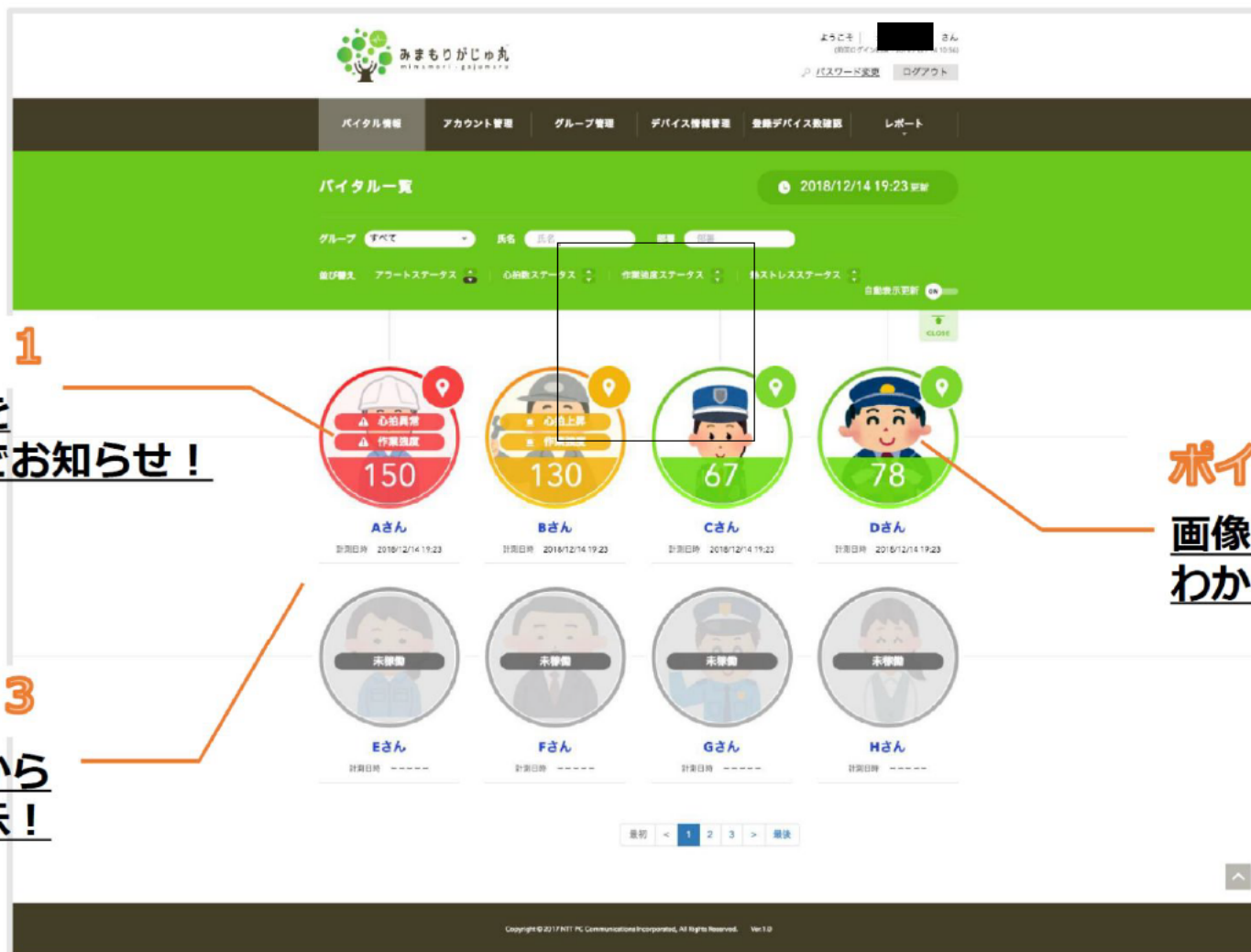
リストバンド型のデバイスを装着することで、**脈拍**をスマートフォンや専用通信機で**位置情報**を取得、2つのデータを活用し作業現場における**“ラインケア”**をサポートします。



各画面の概要紹介(1)

今回ご紹介、ご提供予定の「みまもりがじゅ丸」について概要をご説明いたします。

○ご提供機能例（一覧管理画面）



各画面の概要紹介(2)

今回ご紹介、ご提供予定の「みまもりがじゅ丸」について概要をご説明いたします。

○ご提供機能例（詳細管理画面）

ポイント 1

作業員の脈拍がわかる！



ポイント 2

作業員の位置がわかる！

ポイント 3

健康指標が数値で見える！

ポイント 4

異常値が出た場所がわかる！

各画面の概要紹介(3)

今回ご紹介、ご提供予定の「みまもりがじゅ丸」について概要をご説明いたします。

○ご提供機能例（デ일리レポート）

ポイント 1

1日の脈拍の割合がわかる！

ポイント 2

その日の脈拍推移が見える！

ポイント3

PDF形式でダウンロード！



各画面の概要紹介(4)

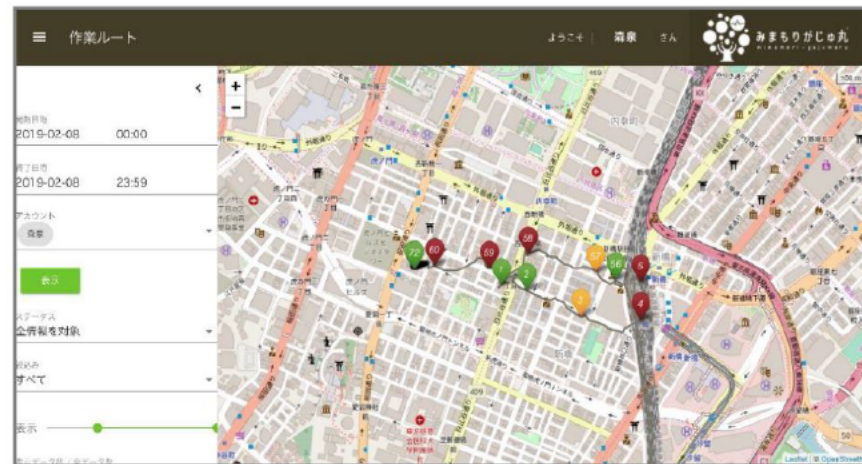
今回ご紹介、ご提供予定の「みまもりがじゅ丸」について概要をご説明いたします。

○ご提供機能例（ダッシュボード機能）

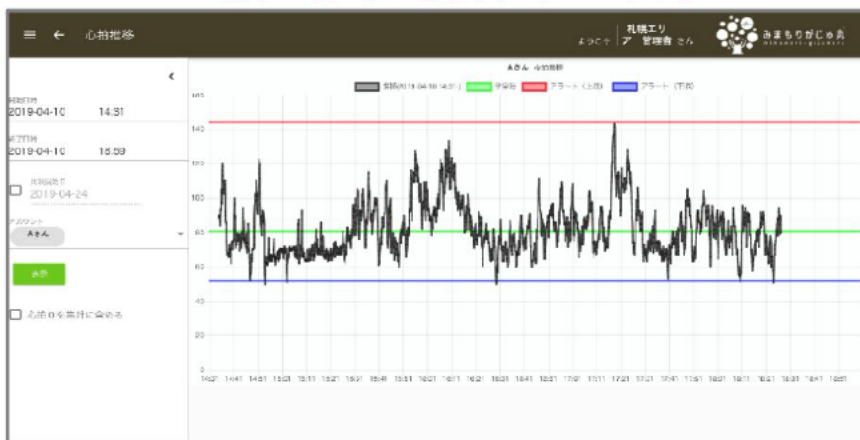
1. 過去の脈拍状況を確認！



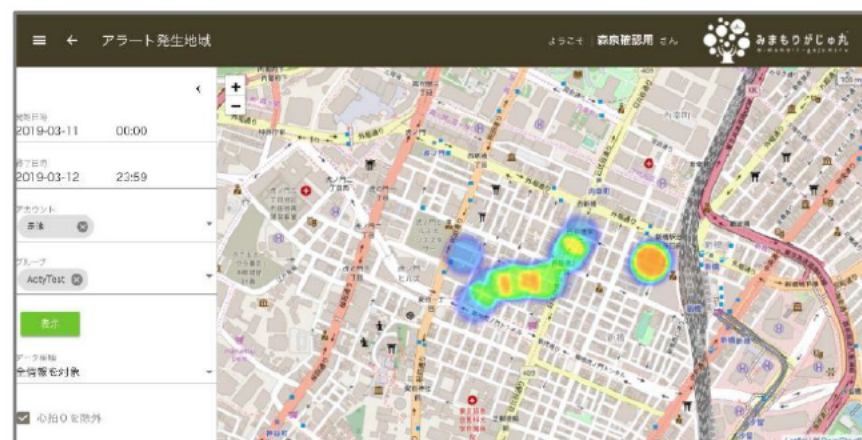
3. 作業の軌跡を把握！



2. 脈拍の推移を折れ線で表示！



4. ヒヤリハットマップの作成支援！



取り組み概要の説明

みまもりがじゅ丸には、

「脈拍上限」「脈拍下限」「熱ストレス」「作業強度」の4つのアラートがあります。

このうち、「熱ストレス」アラートは、熱中症の恐れがあることを表し、

「作業強度」アラートは、身体的な負荷が大きくかかっていることを意味します。

これらの指標は人の脈拍から数値として導出することができ、みまもりがじゅ丸では、厚生労働省の熱中症対策への考え方(*)を基本として、アラートロジックを構築しています。

特徴・強み

継続的に計測することで、個体差を反映したアラートを出す仕組みを搭載

特許出願中